

【畑野小学校ふるさと学習】

10月27日、畑野小学校5年生が、ふるさと自慢を学ぶ授業で西山神社までをフィールドワークしました。

西山神社では、宮司から神社の歴史や催事について学ぶとともに、行き帰りの道路沿いに捨ててあるごみを拾いながら、環境問題についても学びました。



畑野小学校では、毎年各学年が総合学習として畑野町についてもいろいろと学んでいます。特に今年は、公益財団法人亀岡市環境事業公社が行う環境学習関連の生涯学習支援モデル校として支援を得て多彩な学習が計画されています。

今回の学習もその一つで、フィールド学習で調べた畑野の資源をマップにしていくとともに、ふるさと自慢のプロモーションビデオ制作する計画です。



みんな熱心に畑野のことについて学び、新しい発見もありました。

人口が減少して課題もありますが、美しい自然や文化、良いところ・誇りにすべき資源もたくさんあることに気づいてもらい、畑野を好きになってもらいたいと思っています。そして、畑野を離れても、学び育った母校や畑野町を“ふるさと”として折に触れ思いおこして、心の支えにしてもらえたらと願っています。